

令和5年度の主な事業

「いのちと暮らしを守る」取り組み

● 地域生活支援拠点事業 8,331万円

障がい者が安心して地域での生活を送るための新たな役割を、現行の障がい者等相談支援センターに追加して「基幹相談支援センター」とし、相談業務の機能強化を図ります。

● 日常生活支援事業 150万円

加齢性難聴高齢者に対し、補聴器の購入費用の一部を助成します。



● 家族介護支援事業 2,750万円

介護者の現状と支援ニーズを把握するための実態調査を実施します。

● 感染症対策事業 7億4,169万円

緊急事態措置等の際に、障がい者施設、高齢者施設、障がい児施設における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、施設従事者等に抗原検査を実施します。また、感染症の発生予防・まん延防止を図るため、患者への対応、健診、検査、相談、啓発、医療費の助成を行います。併せて、感染症患者対応に係る体制を維持します。



● 消防指令業務共同運用事業 2,280万円

複雑多様化する消防需要に広域的に対応し、消防行財政の合理化・効率化を図るため、越谷市、三郷市、吉川松伏消防組合、春日部市、草加八潮消防組合において、消防指令に関する事務を共同で管理・執行します。

● 共同消防指令センター整備事業 5億700万円

(仮称)共同消防指令センター建設のための整備を行います。

● 屋内運動場等空調設備設置事業 9億4,070万円

安全・安心で快適な教育環境の確保および災害時の避難所における夏の暑さ対策のため、小・中学校の屋内運動場および武道場に空調設備を順次設置します。



「子どもが輝く社会」への取り組み

● 子育て支援事業 5,070万円

レイクタウン地区の子育てサロン(出張ひろば)の開催回数を週1回から週2回に増やします。

● (仮称)緑の森公園保育所整備事業 5億42万円

子どもたちが健やかに育つ環境を整えるため、(仮称)緑の森公園保育所の整備を進めます。

● プレーパーク運営費 819万円

子どもたちが自由な発想で遊び、作りあげていく遊び場「プレーパーク」の移動型拠点施設とするための車両を購入します。

● 校内系ネットワーク運用事業 9億7,480万円

小・中学校の特別教室からも、ネットワークに接続できるようにアクセスポイントを設置します。

「越谷の未来を創る」取り組み

● シティプロモーション推進事業 1,424万円

シティプロモーションに関するアクションプランを策定し、本市のさまざまな魅力を地域内外に計画的に発信することで、郷土愛の醸成や市の知名度向上を図り、持続可能なまちの推進を図ります。

● 総合行政情報化推進事業 2,062万円

最高デジタル責任者を設置し、各種申請手続きのオンライン化による市民の利便性向上や、AI・RPA等を活用した業務の効率化などに取り組みます。

● 地球温暖化対策推進事業 2,042万円

「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」に向けて、エネルギーマネジメントの基本的枠組みの検討と、脱炭素コンソーシアムの運営を行います。

● ものづくり産業育成事業 320万円

地域で活躍する企業のプロモーションを実施し、認知度向上による企業間のマッチングや市民とのつながりによる雇用確保に取り組みます。

● 観光推進事業 8,368万円

レイクタウンの大相模調節池においてイベント等を実施し、水辺を活用する機運の醸成を図ります。また、第二期観光振興計画を策定します。

● 公共交通事業 965万円

本市に適した公共交通の形を検討するため、「持続可能な公共交通に関するアンケート調査」を実施します。

その他の主な事業

● 小中学校施設改修費 11億7,470万円

小・中学校の校舎および屋内運動場を順次LED照明に切り替えます。

● 屋外体育施設管理運営費 4億6,878万円

しらこぼと運動公園競技場の日本陸上競技連盟第3種公認の再取得に向けて、改修および備品整備を行います。